## 〔英語ブロック【重要ランク順】オリジナル単語帳 〕 ⑤

talk [トーク] 発音注意

話す、しゃべる

話、≪talksで≫ 会談

- talked - talking

活用 : talked [トークト]

3単現形:talks[トークス]

talk with ~ 『~と(いっしょに)話す』 talk about ~ 『~について話す』 talk [speak] to ~ 『~に話しかける』

I talked with him about the book.

『私はその本について彼と話しました。』

What are you talking about?

『あなたは何について話しているのですか?』

Stop talking. 『おしゃべりをやめなさい。』

※ stop ~ing 「~するのをやめる」→【単語帳 No. 240】

An old man talked [spoke] to me.

『(1人の)老人が私に話しかけました。』

☆ speak とのちがいについて → 【単語帳 No. 351 … speak】

☆ 名詞 の用法の例文は省略します。

eighteen [±1**71**->]

**18の** 

アクセント注意

※ eighteenth [---す] 『18番目(の)、第18日』 It's eleven eighteen now. 『今11時18分です。』

Aki is eighteen (years old). 『アキは18歳です。』

Ken has eighteen CDs in his bag now.

『ケンは今彼のバッグの中に18枚のCD を持っています。』

There are eighteen boys in our class.

『私たちのクラスには男子が18人います。』

Wednesday [ウェンズディ]

名 水曜日【略語は Wed.】

発音注意

曜日名の最初の文字は必ず大文字で書く。

『~曜日に』→ on ~day

『毎週~曜日に』

→ on ~days / every ~day ※ every の後ろには単数形を使う。

→【単語帳 No. 238 ··· Sunday】参照。

See you next Wednesday. 『今度の水曜日に会いましょう。』

I visit my uncle on Wednesdays [every Wednesday].

『私は毎週水曜日に(私の)おじを訪問します。』

His mother came here on Wednesday morning.

『彼の母は水曜日の朝にここに来ました。』

Ken got [received] the letter last Wednesday.

『ケンは先週の水曜日にその手紙を受け取りました。』

The question was easy. 『その質問はかんたんでした。』

274 easy [イーズィ] 発音注意

かんたんな、やさしい、容易な (⇔ difficult, hard)、気楽な

気楽に、ゆっくりと

活用 注意

[比較変化] easy - easier - easiest

It's easy for Tom to speak Japanese.

This book is written in easy English.

『トムにとって日本語を話すのはかんたんです。』

『この本はかんたんな英語で書かれています。』

My uncle lives an easy life.

『私のおじは気楽な生活を送っています。』 →【単語帳 No. 104 ··· live】

an easy question 『かんたんな質問』 in easy English 『やさしい英語で』

Take it easy. 『気楽にやりなさい。 じゃあね。』

difficult [ディシィカルト]

アクセント注意

|形|| 難しい、困難な (⇔ easy) (= hard) [比較変化] difficult - more ~ - most ~

It was a difficult question. 『それはむずかしい質問だった。』 It's difficult for me to read the book.

『私にとってその本を読むのは難しい。』

Speaking [To speak] English is not difficult.

『英語を話すのは難しくありません。』

© 英語ブロック 2009 (http://eigoblock.com/) [編集·加工·販売等を禁じます]

## 〔英語ブロック【重要ランク順】オリジナル単語帳 〕 ⑤

doctor [ダクタァ] ※ 略語は Dr.

発音注意 名 医者、医師 博士、博士号

see a **doctor** 『医者に診てもらう』 the family doctor 『かかりつけの医師、ホームドクター』

My father is a **doctor**. 『私の父は医者です。』 You should see a **doctor**.

『あなたは医者に診てもらうべきです。』

Go and [to] see a **doctor**.

『医者に行って診てもらいなさい。』

I want to be a **doctor** in the future.

『私は将来医者になりたい。』

nurse [ナ~ス]

看護士、看護婦、看護人【男性にも使う】

a nurse's room 『保健室』

My mother is a (hospital) nurse.

『私の母は(病院の)看護士です。』

Emi wants to be a nurse.

『エミは看護士になりたがっています。』

278 artist [7-7-77]

芸術家、画家 (= painter [ペインタァ] 「画家」) Meg's father is an artist. 『メグのお父さんは芸術家[画家]です。』 I want to be an **artist** in the future.

『私は将来<u>芸術家</u>[画家]になりたい。』

279 Snow 「スノウ」

雪【ふつう a をつけず、 複数形にもしない】

雪が降る

活用 : snowed [スノウド] - snowed - snowing

3単現形: snows [スノウズ]

英単語 snow には 名詞 イメージが強いが、動詞と してもよく使われる。

begin, start のうしろには 不定詞(to~)、動名詞(~ing) どちらも使うことができる。 よって「雪が降り始めました」 という英文は、合計で4種類 作ることができる。

We have a lot of [much] **snow** in winter.

『冬には雪がたくさん降ります。』

※ 一般的な「雪」をあらわすときは、snow にはふつう冠詞をつけない。

= It snows a lot [much] in winter. ※ この snow は動詞

We had little **snow** last year. 『去年は雪がほとんど降らなかった。』 ※ little … a がつかないときは「ほとんどない」という否定的な意味になる。

It looks like snow. 『雪になりそうだ。』 ※ like 「~のように」 前置詞

Meg walked in the **snow**. 『メグはその雪の中を歩きました。』 ※ ある特定の雪、話題になっている雪をさすときには the をつける。

We had a heavy **snow** this morning. 『今朝は大雪でした。』 ※ 直前に形容詞をつけるときは冠詞をつけることがある。

It is **snowing**. 『雪が降っています。』

, It <u>began</u> [started] <u>to **snow** [**snowing**]. 『雪が降り始めました。』</u> It **snowed** <u>a lot</u> [much] yesterday. 『昨日は大雪だった。』 = We had <u>a lot of</u> [much] **snow** yesterday. ※ この **snow** は 名詞 It stopped snowing. 『雪がやみました。』

280 math [रहर]

> 名 数学 【aをつけず、複数形にもしない】

※ mathematics [マぁセ**マぁ**ティックス] を短縮した語

Emi likes math very much. 『エミは数学がとても好きです。』 Math is very interesting. 『数学はとてもおもしろい。』 My favorite subject is math. 『私の大好きな教科は数学です。』 Mr. Kato is a **math** teacher [a teacher of **math**]. 『加藤先生は数学の先生です。』